

新型コロナウィルス感染防止対策の緩和について

【令和5年2月1日 戸河内あすなろ園施設長】

新型コロナウィルス感染症は第八波に入りましたが、増加傾向が続いていた新規感染者も全国、県内・広島市・安芸太田町内でも1月中旬ごろから少しずつ減少してきました。

このため、戸河内あすなろ園の感染対策レベルを一段階緩和します。ただ、安芸太田町内ではいつ、どこで、誰が感染しても不思議ではない状況は続いていますので、これまでの手洗いの徹底などの感染対策は続けていきましょう。

◎令和5年2月1日(水)からの対策レベル ⇒ 「レベル3」に

◆感染状況レベルごとの対応区分

段階	感染状況【基準】	利用者の行動制限		
		帰宅・外泊	外出エリア	筈
レベル5	あすなろ園で感染者が出たときなど。 感染した利用者は「やまゆり寮」などへ移動。	できません	安芸太田町内のみ良い (土日の道の駅まわりはダメ)	できません。
レベル4	県内の新規感染者が週平均で1日1000人以上発生しているとき、町内で感染者が複数発生しているとき。	できません	山県郡(飯室)は良い ただし、土日は飯室もダメ	条件付きでできます。 【予約・検温・会議室限定・換気・15分以内】
レベル3	県内の新規感染者が週平均で1日500人以上発生、又は町内でもほぼ毎日発生するなどまん延しているとき。	一部できません	安佐北区(向部)までは良い	条件付きでできます。 【検温・会議室限定・換気・30分以内】
レベル2	県内で二桁以上の新規感染者がほぼ毎日連続して発生、町内でも時々発生しているとき。	できます	安佐南区(祇園)までは良い	条件付きでできます。 【検温・1時間以内・利用者個室も良い】
レベル1	県内での新規感染者が極端に減り感染が終息しつつ、または新規感染者が週を通していないとき。	できます	特に制限なし(広島市中心部も良い)	制限はありません。【家族・親族の面会】

※あすなろ園の外では、指示がある場合を除きもうしばらくマスクを着用し、外から園に入るときは手や指の消毒を徹底しましょう!!